

## 看護学科

1年

科目名: 現代の科学				担当教員 氏名: 鳥山 朋二					
単 位	開講時期(年次・期)		科目の区分	授業方法	(卒業要件) 必修/選択	備考			
2	1年次	後期	総合科目	講義	選択				
実務経験を用いてどのような授業を行っているか: 端末構築技術、ネットワーク技術に関する企業実務経験をもとに科学技術の解説を実施する									
授業科目の学習教育目標の概要:					キーワード				
現代の科学技術の進展には著しいものがあり、それによって大きく社会環境が変化してきている。科学技術は生活をより便利にし、より効率的に活動できるようになる反面、人間関係が希薄になったり、自然環境の悪化などの問題点も出てきている。この科目では、主に医療・福祉の分野に関わる科学技術の発展経緯を学習するとともに、科学技術とどのように関わって行くかを考察する。					科学技術、ネットワーク技術と社会 情報端末技術、ロボット技術 超高齢化社会、環境問題				
授業における学修の到達目標									
学習教育目標 (卒業認定・学位授与の方針との関連)			自己形成を進める行動目標 (福短マトリクスで示される番号)		1. 2. 5. 7. 8.				
A 知識・理解力			①身近な科学技術の発展状況と社会の関わりについて理解する。						
C 論理的思考力			②科学技術が生活にどのように役立っているか、またその課題を考察する。						
D 問題解決力			③科学技術による身近な各種課題・問題について、討論をとおして解決・対処方法を考える。						
成績評価の方法・基準: 以下の方法により評価し、学期および履修要項に従い、60点以上を単位認定とする									
テスト:	%	レポート:	60 %	発表:	20 %	実技試験:	%	その他:	20 %
特記事項: 本科目はアクティブ・ラーニング形式をとり入れる。3~4人のグループ作成し、授業中にグループ討論を実施し、討論結果をまとめる。さらに前半と後半2回、グループごとで、事前に与えられたテーマについて発表し、全員で討論を行う。									
アクティブラーニング要素:									
課題解決型学習 ディスカッション、ディベート <u>グループワーク</u> <u>プレゼンテーション</u> 実習、フィールドワーク									
テスト・レポート・発表・実技試験等の実施時期: 適宜課題を出し、レポートの提出を求める。また、討論の内容を踏まえて、グループ毎の発表を行う。									
課題(試験やレポート等)に対するフィードバックの方法: レポートについては評価、コメント等を学生に伝える。									
授 業 計 画				準備学習(予習・復習等)					
				学習内容	学習に必要な時間(分)				
① 科学技術の発展と課題					【復習】60分				
② 科学技術の未来(コンピュータの未来)				参考文献1(1章)を読む	【予習】60分 【復習】60分				
③ 科学技術の未来(人工知能の未来)				参考文献1(2章)を読む	【予習】60分 【復習】60分				
④ 科学技術の未来(医療の未来)				参考文献1(3章)を読む	【予習】60分 【復習】60分				
⑤ ネットワーク技術と情報端末技術				NW技術と情報端末技術について調べる	【予習】60分 【復習】60分				
⑥ IoT(Internet of Things)技術				IoT技術について調べる	【予習】60分 【復習】60分				
⑦ 「これからの情報化社会」をテーマに発表・討論				情報化社会の将来について調べる	【予習】60分 【復習】60分				
⑧ 環境問題1				事前配布プリントを読む	【予習】60分 【復習】60分				
⑨ 環境問題2					【復習】60分				
⑩ 高齢化社会1				事前配布プリントを読む	【予習】60分 【復習】60分				
⑪ 高齢化社会2					【復習】60分				
⑫ 健康長寿への挑戦				参考文献2(第7集)を読む	【予習】60分 【復習】60分				
⑬ 超高齢化社会を支える科学技術					【復習】60分				
⑭ 「医療・福祉と科学技術」をテーマに発表・討論				討論会の準備をする	【予習】60分 【復習】60分				
⑮ 全体討論とまとめ				これまで学習した科学技術について予復習する	【予習】60分 【復習】60分				
使用テキスト: 適宜参考資料を配布する。				その他参考文献など: 1.) 2100年の科学ライフ(NHK出版) 2.) 人体 神秘の巨大ネットワーク(東京書籍)					
受講上の留意点(担当者からのメッセージ): はじめの講義時間で詳細に述べる。									